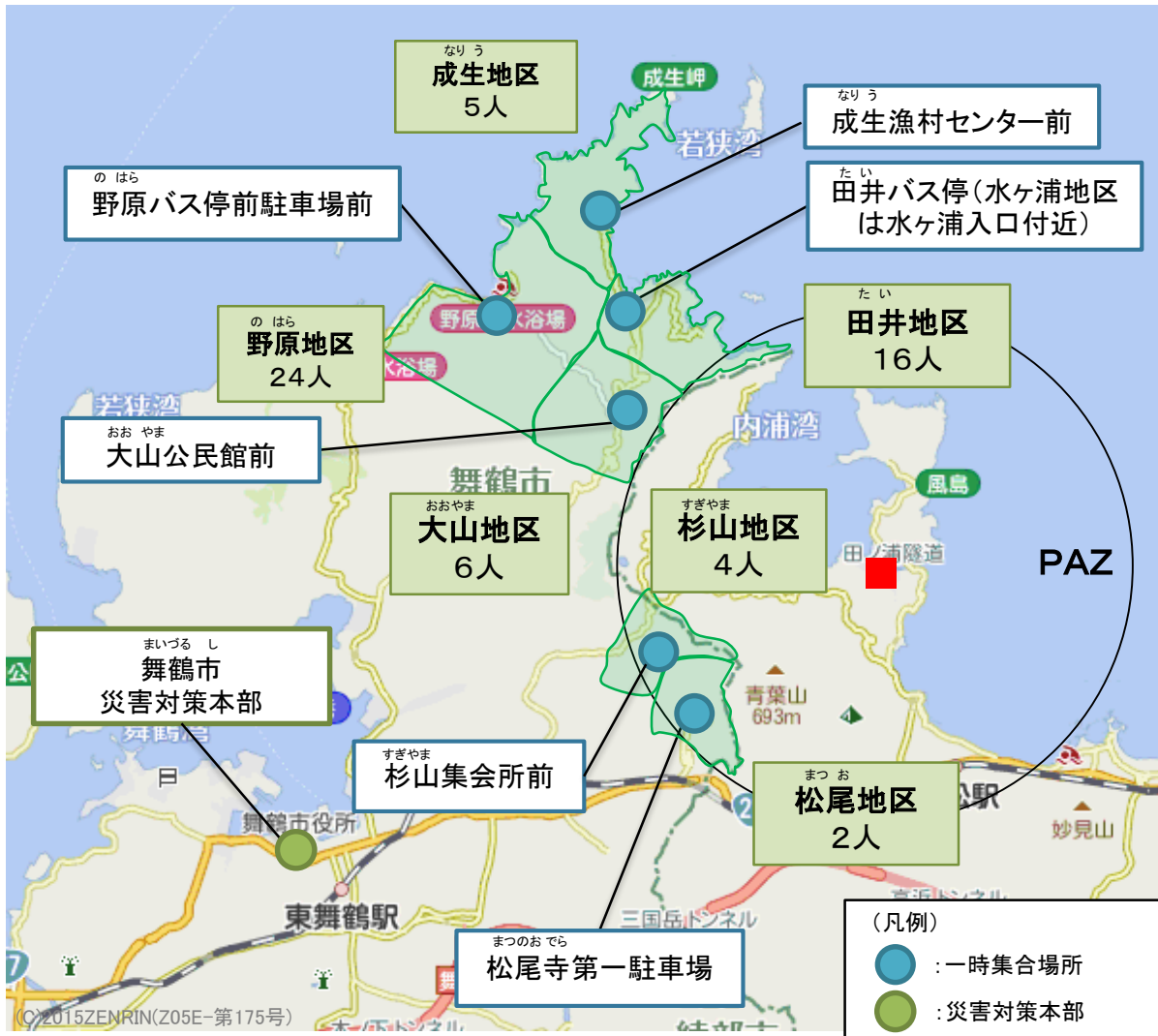


➤ 舞鶴市による想定では、舞鶴市の6地区における自家用車で避難できない住民は全546人のうち57人。



PAZ内地域	人口	うちバス避難者数
松尾地区	17人	2人
杉山地区	38人	4人
大山地区	55人	6人
田井地区	152人	16人
成生地区	50人	5人
野原地区	234人	24人
合計	546人	57人

※人数は平成31年4月1日現在
 ※舞鶴市においては、在宅の避難行動要支援者を除く各地区の人口のうち9割が自家用車で避難すると想定

(凡例)
 ● :一時集合場所
 ● :災害対策本部

- 高浜町において全面緊急事態で必要となる輸送能力は、自家用車で避難できない住民82人分、バス2台。
- 全面緊急事態発生時には、福井県嶺南地方のバス会社が保有する車両のほか、関西電力が配備する車両により、必要車両台数を確保。
- 車両及び運転者については、福井県バス協会等の協力により、更に余裕を持った台数・人数を確保。

＜高浜町において全面緊急事態で必要となる輸送能力＞

	想定対象人数※1	必要車両台数	備考
自家用車で避難ができない住民	82人	2台	1台当たり45人程度の乗車を想定【資料P50】

※1 数字は現段階で地方公共団体が把握している暫定値

＜高浜町において全面緊急事態での輸送能力の確保＞

		確保車両台数	備考
		バス	
(A)必要車両台数		2台	
(B)確保車両台数		計2台	
確保先	バス会社[福井県嶺南地方]	1台	保有車両台数 バス193台
	関西電力	1台	保有車両台数 バス10台

※ 不測の事態により確保した輸送能力で対応できない場合、関係自治体の要請により実動組織(警察、消防、海保庁、自衛隊)が必要に応じ支援を実施

- 舞鶴市において全面緊急事態で必要となる輸送能力は、自家用車で避難できない住民57人分、バス5台。
- 全面緊急事態発生時には、舞鶴市が保有するバスのほか、舞鶴市内のバス会社が保有する車両、関西電力が配備する車両により、必要車両台数を確保。
- 車両及び運転者については、京都府バス協会等の協力により、更に余裕を持った台数・人数を確保。

＜舞鶴市において全面緊急事態で必要となる輸送能力＞

	想定対象人数 ※1	必要車両台数	備考
自家用車で避難ができない住民	57人	5台	<ul style="list-style-type: none"> ・避難対象となる6地区それぞれにバスを向かわせる想定 ・1台当たり45人程度の乗車を想定 ・全住民の1割が自家用車で避難できないと想定【資料P51】

＜舞鶴市において全面緊急事態で必要となる輸送能力＞

※1 数字は現段階で地方公共団体が把握している暫定値

		確保車両台数	備考
		バス	
(A)必要車両台数		5台	
(B)確保車両台数		計5台	
確保先	舞鶴市	3台	保有車両台数 バス3台
	舞鶴市内のバス会社	1台	保有車両台数 バス80台(乗合含む) タクシー92台 タクシーを用いた避難が実施できた分必要バス台数は減少
	関西電力	1台	保有車両台数 バス10台

※ 不測の事態により確保した輸送能力で対応できない場合、関係自治体の要請により実動組織(警察、消防、海保庁、自衛隊)が必要に応じ支援を実施

- 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等により避難経路が使用できない場合は、他のルートを活用し避難を実施。
- 自家用車で避難できない住民は、徒歩等で一時集合場所に集まり、福井県等が配車した車両で避難先まで避難を実施。

県内避難時の経路
県外避難時の経路



【一時集合場所】
おとみ
旧音海小中学校

【一時集合場所】
うちうら
内浦公民館

PAZ内 地域	人口	うちバス 避難者数
		うちうら 高浜町内浦地区

避難先(県内避難)
つるがし
敦賀市
しょうりょう
敦賀市立松陵中学校、
敦賀市立少年自然の家

【主な避難経路①】
国道27号→小浜西IC→舞鶴
若狭自動車道→敦賀IC

【主な避難経路②】
国道27号

【代替避難経路】
国道27号→国道303号→国道161号
→国道8号

広域避難先(県外避難)
さんだし こまがたに
兵庫県・三田市 駒ヶ谷運動公園

県外避難

【主な避難経路③】
国道27号→府道28号→舞鶴東IC→舞鶴若
狭自動車道
※その他代替経路として、国道303号、府道・県道1
号(小浜綾部線)等を設定

※円滑な避難を実施するため、国道27号や舞鶴若狭自動車道に加え、若狭西街道や若狭梅街道を活用したルートによる避難も状況に応じて実施。

高浜町青郷地区から避難先施設までの主な経路

- 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等により避難経路が使用できない場合は、他のルートを活用し避難を実施。
- 自家用車で避難できない住民は、徒歩等で一時集合場所に集まり、福井県等が配車した車両で避難先まで避難を実施。

県内避難時の経路 県外避難時の経路



PAZ内 地域	人口	うちバス 避難者数
高浜町 せいきょう 青郷地区	2,506人	22人

避難先(県内避難)
つるがし
敦賀市
あわのみなみ
敦賀市立栗野南小学校、
敦賀市立看護大学、他2か所

(C)2015ZENRIN(Z05E-第175号)

【主な避難経路①】
国道27号→小浜西IC→舞鶴若
狭自動車道→敦賀IC

【主な避難経路②】
国道27号

【代替避難経路】
国道27号→国道303号→国道
161号→国道8号

広域避難先(県外避難)
たからづかし
兵庫県・宝塚市
末広体育館、他6か所

【主な避難経路③】
国道27号→府道28号→舞鶴東IC→舞鶴若狭自動車道
※その他代替経路として、国道303号、府道・県道1号(小浜綾部線)等を設定

※円滑な避難を実施するため、国道27号や舞鶴若狭自動車道に加え、若狭西街道や若狭梅街道を活用したルートによる避難も状況に応じて実施。

